

# ① 恩納村漁協

所在地 沖縄県

視察日 2017年12月6日(水)～12月8日(金)

主な取扱品目 産直恩納村産太もずく、糸もずく 他



恩納村は、沖縄県北部西海岸に位置する人口約1万人の村で、海岸線の長さは約46km、国内有数のリゾート地域。サンゴ礁域の面積は、約3,000ヘクタールで、1村、1漁協で1漁業権を有している。

恩納村漁協で生産した各種もずくを、鳥取県の井ゲタ竹内で加工・調味し、味付もずく(COOP 恩納村産味付糸もずく、サンゴが育てた太もずく、恩納村でしか採れないもずく他)となる。

## 商品の特徴



もずく種の培養の様子

### 《もずく》

恩納村のもずくは鮮度を大切に、豊富なヌメリと歯切れの良い食感が特徴。ツルツルとしたのどごしの糸もずく、コリコリとした食感の太もずく、糸もずくと太もずくの両方の特徴を併せ持っている。

## 生産者のコメント

昨年までの糸もずくは、エルニーニョなどの異常気象の影響で2年続きの不作でした。しかし今年は……

種付け回数を倍増しました。海人全員で追い込み漁をして食害(魚に食べられる被害)対策も万全です。海水温も糸もずくに最適な温度になりました。

あとはお日様次第! ちばるよお～



## 参加理事のコメント

1次産業は、自然に左右されるリスクを背負っています。それを回避するための研究や、先行投資がきちんとされると感じました。

ひとり一人が良いものを作ろうとする誇り、より良いものを作ろうと協同して取り組む姿勢、協働して恩納村漁協の価値を高めていく協創が出来上がっています。

私たちがもずくを食べると沖縄の海がきれいになり、もずくを育てている人たちが元気になる「サンゴ再生もずく基金」。もずく1パック買うと1円の寄付ができます。恩納村の海を豊穡の海にするために、私たちのエシカル行動でサンゴを増やしていきましょう。

